

平成 28 年産 紀南の梅産地情報

2016/06/03

1. 5月19日の定点調査では、南高の着果数は前年・平年並みであった。在来系の着果数は前年・平年より多かった。

定点調査の着果数（枝径2^号の枝当たり）と結実率

品 種	平年（10年間）		平成27年		平成28年			
	着果率	着果数	着果率	着果数	着果率	着果数	平年比	前年比
南 高	9.3%	32果	8.7%	31果	10.8%	30果	94%	97%
在来系	10.3%	31果	8.1%	19果	8.9%	42果	134%	217%

2. 5月23日時点の南高の実肥りは、33.0mm（平年比99%）となっている。
3. 南高梅は5月27日販売から始まっているが、結実後の気温が高く推移しているため生育が進み、日々の入荷量は多くなっており、ピークは6月5～10日頃を見込んでいる。
4. 5月31日梅部会まとめの生産予想量は、小梅915^ト（前年比115%、平年比102%）、古城633^ト（前年比121%、平年比74%）、南高23,223^ト（前年比111%、平年比100%）、在来系505^ト（前年比138%、平年比81%）を見込んでいる。
生産量は今後の気象等により変動することがある。
5. JA 紀南では出荷販売する梅の安全対策として、全ての出荷物の生産履歴記帳と安全点検、生産者毎の出荷物サンプル保管、農薬残留分析（JA 紀南食品安全分析センター）の自主検査による安全確認を実施している。また、食品安全衛生管理のGAPも導入している。
6. 本年は12年に一度の申年。古来より申年の梅は「縁起が良い」と言われ重宝されている。
7. 結実後の気温は、4月に引き続き平年より高く、前年並みとなっている。降水量は5月上旬にまとまった降雨があったが、中旬以降少なくなっている。

月 旬	平均気温 ℃				降水量 mm			
	平年	26年	27年	28年	平年	26年	27年	28年
5月上旬	18.5	17.7	19.1	19.4	63.5	19.5	10.0	126.0
5月中旬	19.1	19.1	20.6	19.7	67.2	139.0	68.5	36.5
5月下旬	20.4	20.5	21.3	21.6	49.3	84.5	7.5	16.0

南紀白浜気象データより（平年は白浜気象データ）